

枅富町長 皆さん、おはようございます。本日、ここに令和4年第1回定例会を招集しましたところ、議員各位におかれましては、公私、何かとご多用の中のところ、ご出席を賜りまして、誠にありがとうございます。議案説明に先立ちまして、年度の始めとなりますので、町政の取組みに対する一端を述べさせていただきまして、議員各位のご理解とご指導を賜りたいと存じます。令和4年度は、役場庁舎の移転先につきましては、地質調査を行い候補地の決定をしたいと考えています。国が推進する、自治体デジタルトランスフォーメーションに対応するため、新たに役場内にデジタル推進課を設置し、自治体情報システムの標準化・共通化を図るとともに、マイナンバーカードを用いたオンラインでの行政手続きなどの、行政のデジタル化に努めたいと考えています。保育園につきましては、今年4月より午前7時50分開園を7時30分開園に変更させていただきます。このことにより保護者のニーズに応え、保育園児がいる子育て世帯の方へは少しはサポートできるものと考えています。また、令和4年度中におひさまスクールを旧牟岐小学校校舎から牟岐小学校のグラウンド敷地内に新築移転し、令和5年度から新施設での開設を目指したいと考えています。コロナの影響を受けて販売の低迷や、販売機会が減少している各業種の支援策として、本定例議会の、令和3年度牟岐町一般会計補正予算に、それぞれコロナ対応事業費を計上させていただいています。コロナの影響が長引く中で、事業継続に向けて大変ご苦労されている方々の支援となりますよう、できる限りの事業を実施してまいりたいと思いますので、どうかコロナを乗り越えていただきますよう、よろしくお願いします。また、牟岐町水産資源栽培センターにおきまして、大学との共同研究により進めています、ヒトエグサ（通称アオサノリ）の養殖試験が順調な成果を出しています。6月以降には実証試験を拡大し、早ければ令和4年度下旬から、令和5年度上旬を目途に、徳島文理大学教授が大学連携ベンチャーの設立を目指しています。また、牟岐町猟友会が事業主体であります、牟岐町ジビエ加工処理施設が今月完成し、4月中旬ごろから運用を開始します。本町ではこれを機に、ジビエ活用のコンソーシアムを設立し、牟岐町猟友会ジビエ部会並びに、ジビエ活用飲食店と連携を図り、ふるさと納税返礼品の登録や、町内飲食店でのジビエ活用メニューの開発に向けて取り組んでまいります。牟岐人アプリ、おいでってばホームページ、移住定住ウェブサイトMUGIMAGAZIN、モラスコむぎホームページを活用し、令和4年度も引き続き、牟岐町の情報発信に努めてまいります。新型コロナウイルスにより影響を受けている、町内出身学生、関係人口学生の方々に「ますます学生応援事業」の実施を予定しています。また、「関係人口創出PCR検査等補助事業」を実施し、県外より来町され、牟岐町実施事業に関わる方々が、安心して事業実施ができるように努めてまいりま

す。牟岐町集落支援員が西又地区の活性化や、人を呼び込む施策として、炭窯体験学習や、イベントを実施するとともに、こりき林業や木材利用に対する普及啓発や、伝統の継承を図ってまいります。残土処理場ですが、牟岐町には残土処理場がなく、建設残土の処理を進めるため、中村字大戸のヘリポートの北側の山林に整備するため、八坂残土処理場事業として、補正予算で、測量設計委託料を計上させていただいています。引き続きコロナ対策交付金を活用し、海の総合文化センター内、トイレの洋式化を図ります。各事業イベント等につきましては、感染状況を見極めながら、可能な限り実施したいと考えています。懸案のゴミ処理場の建設ですが、新年度から牟岐町の職員を事務局長として出向させ、早期建設に向け、各種調査、計画の策定事務などにあたります。また、美波、海陽両町においても担当職員を決め、協議を行いながら進めることが決まっています。次に、12月議会以降の各課におきます、主な事務事業の実施状況等、行政報告をさせていただきます。12月議会以降、新年から全国的に、新型コロナウイルス感染症のオミクロン株が感染を急拡大し、徳島県でも感染者が拡大し、過去最高の感染者数を更新しました。現在のとくしまアラートは、感染警戒後期・レベル2です。また、各種の会議につきましては、主な会議は基本的な感染防止対策を行い開催していますが、現在では、ウェブ会議及び書面決議での開催となっています。町民の皆様におかれましては、新型コロナウイルスのオミクロン株に、今まで以上に厳重な「基本的な感染防止対策の徹底」をお願いします。総務課関係では、牟岐町役場庁舎の移転先を検討するため、山田地区と大谷地区の現地踏査と、土地利用規制に関係する法令等の調査をするとともに、造成方法・概算工事費等の検討をおこないました。第1分団と第3分団の消防車につきましては、3月中に納車予定です。住民福祉課では、子育て世帯への臨時特別給付金10万円を、県内で1番最初となる12月20日に5万円、27日に5万円と、2回に分けてではありますが、年内に給付することができました。申請が必要な公務員の方などには、1月14日から順次給付を行い、支給要件に該当する、184世帯329人全員の給付を終えています。また、住民税非課税世帯に対する、臨時特別給付金10万円、及び福祉灯油助成金2千円については、該当する約740世帯へ、1月21日に申請書を送付し、順次給付を行っています。申請期限は4月20日までとなっていますが、2月末時点で、約9割の世帯へ給付を終えています。1月28日に、おひさまスクール建設準備会を開催しました。健康生活課関係では、現在、新型コロナウイルスワクチン3回目接種の予約を受け付け中です。2回目の接種済みの方より、接種券を順次送付しているため、予約も混雑することなく、順調に受付できています。町民の皆様におかれましては、これからも「基本的な感染防止対策」の徹底をお願いします。産業課

のイベント関係では、12月のモラスコフェスティバルは、盛大に開催されましたが、1月に予定していました、モラスコ・コワーキング・リニューアル・セレモニーは、コロナの感染拡大に伴い、中止となりました。また、前年度から延期されていた「牟岐町観光磯釣り大会」は、12月に開催され、多くの釣り客に参加をいただきました。今年度分として、2月に予定していた大会は、延期となっています。コロナ対策の事業として、11月から1月末まで実施した「もっと牟岐応援宿泊助成事業」では、牟岐割から徳島割へ切り返えした方や、キャンセルがあり、目標数値1,200人に対して、最終1,013人の利用実績となっています。また、2回目の実施となった「食のスタンプラリー」では、2回の抽選に600名の応募があり、「宿泊分」では、約370名の応募がありました。1回目のようにチケット事業併用ではなかったため、応募者数は減少をしていますが、両事業とも宿泊業・飲食業などの支援策として、ある程度の効果があったと思われます。地方創生室関係の、県南キャンパス事業では、京都産業大学の学生が、牟岐町の特産品、実生ゆずのPRを行ったことがきっかけで、京都の老舗和菓子屋とかいふ農協がつながり、新商品「柚子と白餡の葛志るこ」が完成しました。（しろあんのくずこころざしるこ）牟岐町産の実生ゆずを使ったスイーツ「柚子と白餡の葛志るこ」は、現在京都市内のカフェで期間限定されていますが、今後、ネット販売ができる商品の開発を期待しているところです。徳島文理大学では、もち麦加工品のチラシを作成し、町内事業者及び、町民に対してPRを実施しました。これにより、町内飲食店に於いて、ランチとして、もち麦パスタ麺を使っていただくことになり、現在提供中です。徳大AUTは、船戸荘を改修すると共に、産業祭に於いて、子ども達に工作を教えることで、木材の活用と交流を図りました。ひとつむぎの学生が、モラスコむぎキッチンを利用して、県庁食堂に出品した、季節の魚（寒グレ）のフィッシュバーガーを調理し、食材を提供された町内の方々に、試食と意見交換を行っていただき、町内販売を検討しました。また、京都西陣マルシェに於いて、牟岐の特産品販売を通じて、牟岐のファンづくりを行っています。建設課関係では、国工事の牟岐バイパス大谷第1トンネル工事を発注しています。県工事では、牟岐漁港の浚渫工事が完了しています。過疎対策事業 町道川長線改良工事（2工区）が完了。町単町道補修工事は、大山1号・平野3号・川長線が完了。になぎ線は工事中です。町道メンテナンス事業、松坂トンネル補修測量設計、一の久保橋補修測量設計が完了。山田橋補修工事は工事中です。教育委員会関係では、1月3日に、2か年分の成人式を、午前と午後に分けて実施、また、コロナ対策の交付金を活用し、海の総合文化センター内トイレの水栓を、21基自動水栓に整備するとともに、避難所対応として、長机20台の整備を完了しています。以上、町政の取り組みに

対する一端と、行政報告とします。議員各位のご理解を、お願い申し上げる次第です。それでは、本定例会の提案説明に入りたいと思います。本定例町議会に提出の案件は、報告1件、議案19件です。内訳は、条例関係が6件、補正予算4件、当初予算6件、その他3件となっています。報告第1号専決処分した事項の承認。専決第8号令和3年度牟岐町一般会計補正予算。別冊の補正⑦をご用意ください。この専決予算は臨時特別給付金給付事業補助金（国の住民税非課税世帯等への10万円給付）及び福祉灯油購入助成補助（住民税非課税世帯等への2千円の灯油購入補助）を早急に実施する必要性がありましたので、12月27日に専決処分をさせていただきました。歳入・歳出それぞれ9,626万1千円を追加しまして、歳入歳出総額を33億7,732万4千円とする令和3年度の一般会計の補正予算です。議案第1号牟岐町事務分掌条例の一部を改正する条例。改正概要は、今後の政策課題に対応するため、事務分掌を見直し、課の再編をおこなうもので、新たに企画政策課とデジタル推進課を設置するものです。

議案第2号牟岐町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例。これは、国に準じて、妊娠・出産・育児等と仕事の両立支援のため非常勤職員の育児休業の取得要件の緩和、育児休業の承認の請求が円滑に行われるよう勤務環境の整備に関する措置を追加するものです。議案第3号特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例。学校運営協議会委員の報酬の追加と伝統的建造物群保存地区保存審議会委員の報酬の変更です。議案第4号牟岐町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例。これは、令和3年度の人事院勧告による期末手当の引き下げに伴う条例改正です。令和3年度分の引き下げ分については、令和4年6月に支給する期末手当で調整をおこなうものです。議案第5号牟岐町国民健康保険税条例の一部を改正する条例。子育て世帯の経済的な負担を軽減するため、未就学児の均等割を5割軽減する改正です。議案第6号牟岐町簡易水道給水条例の一部を改正する条例。水道料金の引き上げに関する改正です。議案第7号農水産物処理加工場の指定管理者の指定。農水産物処理加工場の指定管理者にかいふ農業協同組合代表理事組合長を指定するもので、期間は令和4年4月1日から令和7年3月31日までです。議案第8号海部郡特別養護老人ホーム事務組合理約の一部改正。議案第9号海部消防組合理約の一部改正。このたび、海部郡3町で組織する4つの一部事務組合につきまして、同様に執行部と組合議員合わせて各町3名組合議会に出席するように統一するため、海部郡特別養護老人ホーム事務組合と海部消防組合の規約を改正するもので、監査委員2名のうち1名は「優れた識見を有する者のうちから1人」選任するものとし、具体的には、管理者、副管理者でない町の副町長を監査委員に選任するため規約を改正するものです。議案第10号令和3年度牟

岐町一般会計補正予算。別冊の予算書⑧を、ご用意ください。歳出の主なものを挙げますと、17、18ページ、2款総務費、退職手当組合特別負担金として2,234万3千円、地域バス交通支援費補助金として302万円計上しています。21、22ページ、3款民生費、海部郡特別養護老人ホーム事務組合分担金で432万1千円を追加計上しています。23、24ページ、4款衛生費、簡易水道事業会計への繰出金で220万円を計上しています。25、26ページ、5款農林水産業費、地籍調査事業委託料で2,600万円を追加計上しています。29から36ページ、6款商工費、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業費9,576万3千円を計上しています。37、38ページ、7款土木費、八坂残土処理場測量設計で1,500万円を計上しています。歳入では、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金、繰越金など充当しています。今回の補正予算は歳入歳出、1億8,179万9千円を追加し、予算総額を35億5,912万3千円とする令和3年度牟岐町一般会計補正予算です。議案第11号令和3年度牟岐町簡易水道事業会計補正予算。従来の出羽島簡易水道の補填分を一般会計からの補助金として220万円計上し、水道事業収益の総額を1億3,141万1千円とし、資本的支出の中央配水池更新工事を1億4,453万1千円減額し、資本的支出の総額を1億751万5千円とする補正予算です。議案第12号令和3年度牟岐町国民健康保険特別会計補正予算。今回の補正は、保険給付費を8,510万円追加し、総額を7億822万9千円とする補正予算です。議案第13号令和3年度牟岐町介護保険特別会計補正予算。今回の補正は、地域支援事業費を91万4千円追加し、総額を8億1,555万6千円とする補正予算です。議案第14号令和4年度牟岐町一般会計予算。別冊となっていますので、ご用意ください。令和4年度の予算総額は、29億4,777万4千円で、令和3年度当初予算額より3,010万4千円の減額予算となっています。新年度の予算で、新たなもの、特徴的なものについて述べます。まず、人件費ですが総額で1,407万2千円の増額となっています。本年度は、一般事務の会計年度職員4名と保育園の朝の開設時間を早めるために、保育士の会計年度職員を2名増員したことが人件費の増加の主な要因となっています。63、64ページ、1款議会費は63万4千円の減額です。前年度とほぼ同程度の予算編成です。67、68ページ、2款総務費は2,143万2千円の増額です。行政手続オンライン化事業、庁舎建設費が主な増加の要因です。企画費では、出羽島離島航路赤字補填補助金などを計上しています。95、96ページ、3款民生費は1億40万5千円の増額です。おひさまスクールの移転にともなう交流センター建設費が増加の要因です。121、122ページ、4款衛生費は491万円の減額です。新型コロナウイルス対策費でワクチン接種に関する費用が前年度

より減額となっています。133、134ページ、5款・農林水産業費は5,629万4千円の減額です。農業費で中山間地域等直接支払交付金、林業費の分収造林モノレール設置工事、広域漁港整備事業を計上しています。147、148ページ、6款商工費は、8,810万1千円の減額です。モラスコむぎ指定管理、牟岐町観光振興業務、四国の右下観光局への負担金などを計上しています。155、156ページ、7款・土木費は、3,629万5千円の増額です。道路メンテナンス事業費で橋梁耐震補修・トンネル補修事業を計上、民間住宅環境整備費で空き家対策総合支援事業の補助金などを計上しています。167、168ページ、8款消防費は、120万6千円の減額です。とくしまゼロ作戦事業で、避難路整備と備蓄倉庫の設置の費用を計上しています。173、174ページ、9款教育費は、159万8千円の増額です。中学校費で生徒・教員用パソコンリース料、社会教育費で、出羽島重伝建事業などを計上しています。203、204ページ、10款災害復旧費は、令和3年度と同額です。205、206ページ、11款公債費は、3,868万9千円の減額となっています。207、208ページ、12款諸支出金、209、210ページ、13款予備費は、令和3年度と同額です。続きまして、歳入です。1、2ページ、町税は、前年度と比べると623万2千円減額です。21、22ページ、地方交付税は、6千万円増額です。25、26ページ、使用料手数料は、19万3千円増額です。29、30ページ、国庫支出金は7,597万2千円の減額です。新型コロナウイルス感染症関係の国費が減額となったことが、主な要因です。37、38ページ、県支出金4,133万円の減額です。53、54ページ、繰入金は、170万円の増額です。減債基金2千万円と財政調整基金3億5千万円を取崩し、事業の財源としています。57、58ページ、諸収入は2,770万円の減額です。7森林農地整備センター分収造林費用が、減額の主な要因です。61、62ページ、町債は、当初に過疎債、臨時財政対策債を合わせて2億680万円を計上しています。前年度より3,800万円の増額となっています。一般会計について、大まかな説明となりましたが、詳しくはのちほど、関係課長から説明をさせていただきますので、よろしくお願いします。議案第15号令和4年度牟岐町簡易水道事業会計予算。令和4年度の業務予定量としては、給水戸数2,110戸、年間総給水量61万5千 m^3 、1日平均給水量1,685 m^3 とし、収益的收入を1億4,618万5千円、収益的支出を1億2,068万5千円と定めるものです。資本的収入は3億8,613万7千円、資本的支出は4億3,393万4千円で不足する額は、当年度消費税及び地方消費税資本的収支調整額、過年度分損益勘定留保資金で補填します。議案第16号令和4年度牟岐町国民健康保険特別会計予算。歳入歳出予算の総額を6億7,290万円と定めるもので、前年

度に比べ5, 110万円の増額予算です。歳出では、保険給付費で5, 049万5千円の増額、総務費で130万8千円の減額、保険事業費納付金で146万1千円の増額となっています。歳入では保険税が前年度に比べ108万3千円の増額、県支出金が5, 074万3千円の増額となっています。議案第17号令和4年度牟岐町青少年健全育成センター特別会計予算。歳入歳出予算の総額を743万5千円と定めるものです。この会計は、海部郡3町の負担金と繰入金を財源とするもので、牟岐町の一般会計から125万2千円の繰り入れを行っています。議案第18号令和4年度牟岐町介護保険特別会計予算。歳出は、保険給付費7億3, 665万9千円、地域支援事業費4, 197万5千円などを計上しています。歳入は、介護保険料1億2, 195万8千円、国庫支出金2億4, 469万7千円、県支出金9, 878万2千円、支払基金交付金2億441万3千円を計上しています。一般会計からの繰入金は1億1, 707万5千円となっています。歳入歳出予算の総額を7億8, 692万7千円と定めるものです。議案第19号令和4年度牟岐町後期高齢者医療特別会計予算。この会計は、後期高齢者医療の保険料を徴収し、一般会計からの保険基盤安定負担金分の繰り入れと合わせて、後期高齢者医療広域連合へ納付金として支出する会計です。令和4年度の歳入では、特別徴収、普通徴収合わせて、8, 090万6千円の保険料、一般会計繰入金3, 211万3千円など。歳出では、広域連合納付金1億1, 264万1千円とするものです。歳入歳出の総額をそれぞれ1億1, 615万3千円と定める予算です。以上で提案説明を終わりますが、詳細につきましては、関係課長などから説明をさせていただきますので、よろしくご審議のほど、お願いします。

議案の追加提案

杣富町長 本日、議長のお許しをいただきまして、議案を追加提案させていただくこととなりました。議案第20号牟岐町公告式条例等の一部を改正する条例です。これは押印の見直しに伴う条例の改正です。行政手続き等における押印の見直しを行うことは、新型コロナウイルス感染症対策のみならず、行政のデジタル化や行政サービスの効率化を図るものです。本町でも真に必要な場合を除き押印を廃止します。牟岐町公告式条例では、規則等の公布文書、牟岐町固定資産評価審査委員会条例では、各申請書、牟岐町職員のサービスの宣誓に関する条例では宣誓書、牟岐町出生祝金贈与条例では申請書、牟岐町消防団員の定員、任免、サービス等に関する条例では、処分書のそれぞれの押印を廃止するものです。詳細説明につきましては、省略させていただきます。よろしくお願いいたします。